



今年の課題図書



『レジェンド！ 葛西紀明選手と下川ジャンプ少年団ものがたり』

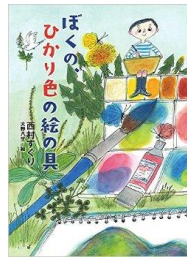
城島 充／著（講談社）【 78レ 】



下川ジャンプ少年団からは、なぜ多くの名選手が育っていくのか。ソチ五輪で「レジェンド＝伝説」となった葛西紀明選手と、北海道下川町の子どもたちのがんばりを描いた感動作。

『ぼくの、ひかり色の絵の具』 西村 すぐり／作 大野 八生／絵
（ポプラ社）【 913ホ 】

写生の時間、納得のいかない絵を描かされたユク。傷ついたユクは絵を引き裂いてしまおうが、花にこわしい少女に励まされ、絵を描くことの意味、喜びを理解していく。自分を発見し友情を育てていく姿を描く成長物語。



『ぼくとテスの秘密の七日間』 アンナ・ウォルツ／作 きたむら さとし／絵
野坂 悦子／訳（フレーベル館）【 94ホ 】



十歳の男の子サミュエルは、家族と出かけたテッセル島の砂浜で、島に住むひとつ年上の女の子、テスと出会う。その子には秘密の計画があって…。少年サミュエルの心が旅する七日間の物語。

『ちいさなちいさな めにみえないびせいぶつのせかい』（ゴブリン書房）
ニコラ・デイビス／文 エミリー・サットン／絵 越智 典子／訳【 Eチ 】

身のまわりにいる、目にみえない、ちいさな、ちいさな生き物－微生物。その存在と、人間の暮らしとの関わり、自然界での大きな役割を、子どもたちにわかりやすく伝えるイギリスの科学絵本。



過去の課題図書



2014年



『ふたり』 福田 隆浩／著（講談社）【 913フ 】

『マッチ箱日記』 ポール・フライシュマン／文 バグラム・イバトウーリン／絵
島 式子・島 玲子／訳（BL出版）【 Eマ 】

『時をつなぐおもちゃの犬』 マイケル・モーパーゴ／作

マイケル・フォアマン／絵 杉田 七重／訳（あかね書房）【 93ト 】

『カブトムシ山に帰る』 山口 進／著（汐文社）【 48カ 】

2013年



『オムレツ屋へようこそ！』 西村 友里／作

鈴木 びんこ／絵（国土社）【 913オ 】

『有松の庄九郎』 中川 なをみ／作 こしだ ミカ／絵（新日本出版社）【 913ア 】

『はるかなるアフガニスタン』 アンドリュー・クレメンツ／著

田中 奈津子／訳（講談社）【 93ハ 】

『永遠に捨てない服が着たい：太陽の写真家と子どもたちのエコ革命』

今関 信子／著（汐文社）【 51エ 】

2012年



『心の森』 小手鞠 るい／作（金の星社）【 913コ 】

『走れ！ マスワラ』 グザヴィエ＝ローラン・プティ／作

浜辺 貴絵／訳（PHP研究所）【 95ハ 】

『わたしのひかり』 モリー・バング／作 さくま ゆみこ／訳（評論社）【 Eワ 】

『ピアノはともだち：奇跡のピアニスト辻井伸行の秘密』

こうやま のりお／著（講談社）【 76ヒ 】

